

令和2年実施 町政懇談会の記録 (04 環境)

朱書きは、後日回答するとしたもの及び訂正箇所です。

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (青書きは、令和3年3月31日現在の対応状況です。)	担当課等
北黒田	10月31日	04環境	ごみ収集	可燃ごみ以外のごみの集積場が北黒田公民館だけなので、可燃ごみの収集箇所と同じ程度にならないか。	ごみの集積場は、大字で選定しています。要望があったことは、担当課から区長に連絡します。 ⇒ 11月中旬頃、区長にごみステーションの設置について依頼しました。	町民課
北黒田	10月31日	04環境	ごみの削減	生活ごみの削減のため、可燃ごみ以外のごみについても指定袋でごみ出すこととし、有料化にしてはどうか。また、1年間のごみ処理にかかる費用を教えてください。	家庭から出るごみの処理は、そもそも税金で行う(べき)ものであり、これは行政のスタート、原点でもあります。現在、可燃ごみについては、町民の皆さんにごみを減らす努力をしてもらうため、有料指定袋で収集していますが、その他のごみについては、行政で処理していくべきと考えています。ごみ処理費用については、後日回答します。 令和元年度の家ごみ排出量は約7,505トンで、処理費用は、約3億1,874万円です。	町民課
東古泉	11月7日	04環境	ごみの集積場所とポイ捨て	歩道がごみの集積場となっているところがある。町からは指導できないのか。路上等へのポイ捨てを規制してほしい。	ごみの集積場は、大字で選定していますので、歩道にごみが出されていることについては、地域でごみ集積場の変更など改善策を協議してください。ポイ捨てごみの問題は、公衆道徳の問題であり一般的な呼び掛けによる啓発しかないと考えます。	町民課